

犬を飼う前の心構え

犬を飼うなら室内飼養で

犬は群れで暮らす習性を持っています。屋外の寒い犬小屋に一匹で置かれるよりも、飼い主さんの側で暮らす方が幸せなのです。吠えなどの問題行動は、飼い主さんの側でストレスなく過ごすことで改善することができます。

室内飼養のメリット

- ① 犬にとって快適な生活環境になる
- ② 犬と飼い主との絆が深まる
- ③ 変化に気づきやすく、健康管理しやすい
- ④ しつけが入りやすい



自分に合った犬を飼う

● 犬の大きさ

居住空間の広さや自身が制御できる犬の大きさを考えましょう。また犬が大きければ食費や医療費は小型犬より高額になることを頭に入れておいてください。

● 犬の年齢

子犬を飼えば15年以上生きてくれます。自身の体力や年齢を考えて責任を持って終生飼養できるように、成犬を飼うことを選択の一つに入れてください。

● 犬の性格

子犬や運動量が必要な犬は飼い主が手を掛ける時間が必要になります。おとなしい性格の成犬ならば手を掛ける時間は短くて済みます。自分のライフスタイルに合った犬を選んでください。

犬を飼う費用

犬を飼った場合、毎年最小限必要になる費用はおおよそ一覧の通りです。他にトリミング代や治療費がかかる場合があります。また犬が高齢になると医療費が高額になったり、おむつ代などがかかってきます。

内容		小型犬	大型犬	備考
生活費	食費	¥36,000	¥72,000	ドッグフードの場合
	おやつ	¥12,000	¥24,000	
	ペットシート	¥12,000	¥18,000	
	その他消耗品	¥5,000	¥7,000	
医療費	狂犬病予防接種	¥3,500	¥3,500	年1回
	混合ワクチン接種	¥8,000	¥8,000	年1回
	フィラリア予防薬	¥10,000	¥13,000	
	ノミダニ予防薬	¥12,000	¥15,000	体重により変動
合計		¥98,500	¥160,500	

成犬・シニア犬を飼う良さ

動物愛護センター、動物保護管理センターでもNDNでも、**子犬はいません。**
成犬～老犬だけです。

成犬だとなつかないのでは・・・という疑問を聞くことがありますが、愛情をかけてあげれば徐々に心を開き絆が深まります。保護犬の中には臆病で人との接し方がわからない犬などいますが、だんだんと心を開く様子を見ていると、犬だけでなく飼い主も幸せな気持ちになることでしょう。中にはおすわりもお手もわからない犬がたくさんいるので、しつけをする楽しみもあります。

成犬を飼うメリット

- **もう成長しないので犬の大きさがわかりライフスタイルに合った大きさの犬を選ぶ。**

子犬から飼った場合、思ったよりも大きくなってしまったというトラブルもあります。

- **犬の性格がほぼ固まっているので、自分に合った犬を選ぶ。**

甘えん坊の犬、遊ぶのが好きな犬、静かにしているのが好きな犬…犬にもさまざまな性格があります。成犬なら性格がわかるので好みにあった犬を選べます。またセンター職員や保護者が犬の性格を把握しているので、性格を聞いてアドバイスをもらえます。

- **自分の年齢に合った犬を選ぶ。**

子犬から飼った場合、10年～20年生きます。自身の体力や年齢を考えて責任を持って終生飼養できる、ちょうどいい年齢の犬を飼うことができます。

- **落ち着いている。**

子犬は一からしつけをしなければいけませんが、成犬ならある程度しつけが入っている場合もあり、落ち着いていますので飼いやすいと思います。

